

響け、私たちの喜びの歌!

めぐろで

第九

2024

指揮 出口大地



高橋絵理
ソプラノ



富岡明子
メゾソプラノ



城 宏憲
テノール



宮本益光
バリトン

管弦楽: 東京フィルハーモニー交響楽団

合唱: 公募によるめぐろで第九合唱団、東京音楽大学(合唱指導: 浅井隆仁)

ペルト: フラトレス ~ 弦楽オーケストラとパーカッションのための

Part: Fratres for String Orchestra & Percussion

ベートーヴェン: 交響曲第9番 ニ短調「合唱付き」op.125

Beethoven: Symphony No.9 in D minor, "Choral" op.125

2024 12/1 日

開演 15:00 (開場 14:30)

めぐろパーシモンホール
大ホール

東急東横線「都立大学駅」より徒歩7分

全席指定 S席 ¥4,000 A席 ¥3,500 学生 ¥1,000

※車椅子席(4,000円)はホールチケットセンター電話・窓口のみ取扱い

※中学生以上の学生券購入者は入場時に学生証をご提示ください

チケット取り扱い

発売日

6/1(土) 10:00~

めぐろパーシモンホールチケットセンター

電話 / 窓口 ☎ 03-5701-2904 (10:00~19:00)

オンライン <https://www.persimmon.or.jp>

主催: 公益財団法人目黒区芸術文化振興財団 協賛: 公益財団法人北野生涯教育振興会

meguro
persimmon hall

めぐろで 第九 2024

出口大地 指揮
Daichi Deguchi
Conductor



©Chiropherg

第17回ハチャトゥリアン国際コンクール指揮部門にて日本人初の優勝。ケーヴィツキー国際指揮者コンクール最高位及びオーケストラ賞受賞。関西学院大学、東京音楽大学指揮科にて学び、2023年ハンスアイスラー音楽大学ベルリン指揮科修士課程修了。ベルリン・コンツェルトハウス管弦楽団、アルメニア国立交響楽団等の指揮を経て、東京フィルハーモニー交響楽団定期演奏会で日本デビュー。以降日本各地のオーケストラへデビューが続いている。広上淳一、クリスティアン・エーヴァルト、パーヴォ・ヤルヴィ、ドナルド・ランクルズ、井上道義、沼尻竜典、下野竜也各氏らの薫陶を受け、ベルリン放送交響楽団ではヴラディーミル・ユロフスキ氏のアシスタントを務めた。
<https://daichideguchi.wixsite.com/daichideguchi>



©Bakum|Ueno

1911年創立、日本で最も長い歴史をもつオーケストラ。シンフォニーオーケストラと劇場オーケストラの両機能を併せもつ。名誉音楽監督チョン・ミンフン、首席指揮者アンドレア・パッティストーニ、特別客演指揮者ミハイル・プレトニョフ。自主公演の他、新国立劇場他でのオペラ・バレエ演奏、NHK他における放送演奏で高水準の演奏活動を展開。海外公演も積極的に行い、高い注目を集める。1989年よりBunkamuraオーチャードホールとフランチャイズ契約を締結。文京区、千代田区、豊島区、目黒区と事業提携を結び、各地域との教育的、創造的な文化交流を行っている。
<https://www.tpo.or.jp>

1824年の初演から200年の今年、これまで繰返し演奏されてきた《第九》がめぐろパーシモンホールに帰ってくる。指揮者に2022年のフレッシュ名曲コンサートでの姿が記憶に新しい出口大地氏を迎え、オペラを始め多くの舞台で活躍するソリストたちと東京フィルハーモニー交響楽団が、公募によるめぐろで第九合唱団とともに歓喜の歌を響かせる。そして《第九》に先立って演奏されるのは、エストニアの作曲家ペルトの《フラトレス》。「親族、兄弟、同士」といった意味を持つこの曲と「すべての人々は兄弟となる」と謳う歓喜の歌がシンクロする瞬間を、多くの方に見届けていただきたい。

高橋絵理 ソプラノ
Eri Takahashi
Soprano



国立音楽大学卒業、同大学院修了。二期会および新国立劇場オペラ研修所修了。第6回静岡国際オペラコンクール第3位(1位なし)併せてオーディエンス賞、五島記念文化賞オペラ新人賞受賞。イタリアにて研鑽を積む。二期会『バリアッチ』ネッダ、『フィガロの結婚』伯爵夫人、『ファルスタッフ』アリーチェ、『ホフマン物語』アントニア、『エドガール』フィデーリア、日生劇場『ラ・ボエーム』ムゼッタ、『コジ・ファン・トゥッテ』フィオルディリーゼ等出演。コンサートでも『第九』をはじめ、モーツァルトおよびヴェルディ『レクイエム』、マラー『復活』等で高い評価を得ている。2024年7月二期会『蝶々夫人』タイトルロールにて出演予定。二期会会員

城 宏憲 テノール
Hironori Jo
Tenor



東京藝術大学卒業。新国立劇場オペラ研修所修了。文化庁在外研修員として渡伊。イタリア・オペラのプリモテノールとして活躍の一方、2022年新国立劇場『さまようオランダ人』では急遽エリックを演じ話題を呼んだ。同『蝶々夫人』ピンカートン、二期会『トゥーランドット』カラフ、日生劇場『メデア』ジャゾーネ、兵庫県立芸術文化センター『ドン・ジョヴァンニ』ドン・オッターヴィオ、二期会『ドン・カルロ』タイトルロールと立て続けに出演。第84回日本音楽コンクール第1位並びに岩谷賞(聴衆賞)、第8回静岡国際オペラコンクール三浦環特別賞、令和2年関市民特別奨励賞(岐阜県)受賞。2024年7月二期会『蝶々夫人』ピンカートンにて出演予定。二期会会員

富岡明子 メゾソプラノ
Akiko Tomioka
Mezzosoprano



東京藝術大学卒業、同大学院およびバルマ音楽院を首席で修了。2007年ベリッツォーニ国際声楽コンクール第2位および聴衆賞、08年フラビアーノ・ラボー国際声楽コンクール第2位等多数受賞。イタリアでは、バルマ歌劇場『試金石』クラリーチェ、ペーザロ・ロッシーニフェスティバル『ランスへの旅』マッダレーナに出演。近年、国内では二期会『ノルマ』アダルジーザ、A.パッティストーニ指揮『カルメン』メルセデス、日生劇場『セビリアの理髪師』ロジーナ、新国立劇場『夜鳴きうぐいす』ラウラで出演。コンサート・ソリストとしても、モーツァルト『レクイエム』、グリーグ『ペール・ギュント』、マラー『千人の交響曲』等で好評を博している。二期会会員

宮本益光 バリトン
Masumitsu Miyamoto
Baritone



東京藝術大学卒業、同大学院博士課程修了。学術(音楽)博士。A.ブレヴィン『欲望という名の電車』スタンリーで一躍注目を集め、以降、二期会『ドン・ジョヴァンニ』タイトルロール、『こうもり』ファルケ、『メリー・ウィドー』ダニロ、新国立劇場『鹿鳴館』清原栄之輔、日生劇場『メデア』イヤソン等話題の公演に多数出演。神奈川県民ホールおよび二期会『金閣寺』では溝口にて主演、高い評価を得た。めぐろパーシモンホールではバリトン4人の声楽グループ「ハンサム四兄弟」の長男として2019・2023年に出演。作詞、訳詞、執筆、演出等でも多彩に活躍している。MOZART SINGERS JAPAN主宰。桐朋学園大学教授、聖徳大学客員准教授、東京藝術大学講師。二期会会員

チケット
取り扱い

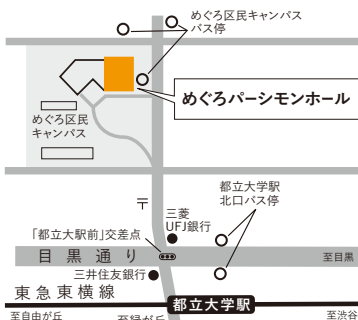
めぐろパーシモンホールチケットセンター

電話 / 窓口 ☎ 03-5701-2904 (10:00~19:00)
オンライン <https://www.persimmon.or.jp>

ローソンチケット <https://l-tike.com> [32405]

チケットぴあ <https://t.pia.jp> [271-639]
e+(イープラス) <https://eplus.jp>

※車椅子席(4,000円)はホールチケットセンター電話・窓口のみ取扱い。
※中学生以上の学生券購入者は入場時に学生証をご提示ください。



アクセス

めぐろパーシモンホール

〒152-0023 東京都目黒区八雲1-1-1
TEL. 03-5701-2913

東急東横線「都立大学駅」より徒歩7分

※駐車場の台数が少ないため、ご来館には公共交通機関をご利用ください。

注意事項

- ・未就学児のご入場・同伴はご遠慮ください。
- ・一度お求め頂いたチケットは、公演中止の場合を除きキャンセルできません。
- ・やむを得ぬ事情により出演者・曲目等を変更する場合がありますのでご了承ください。

託児サービス

※公演日の2週間前までにお申し込みください。

対象：1歳～6歳の未就学児

料金：無料(先着順)

申込先：めぐろパーシモンホールチケットセンター
TEL. 03-5701-2904 (10:00~19:00)

最新情報はこちらから

<https://www.persimmon.or.jp>

@meguropersimmonhall



@meguropersimmon